

久世、深谷の願い実現に 力いっぱい

市会議員

ごどう辰文



プロフィール 【現在】市会議員（6期）党市議団長。深谷校区社会福祉協議会運営委員、深谷校区自治会連合会顧問
【略歴】鳥取大学農学部農学科卒業。中学校教員（理科）城陽中学校、南城陽中学校などに勤務。宇治久世教職員組合副委員長。城陽障害者問題を考える会役員。宮ノ谷自治会会長など歴任

くらしと平和、子どもの幸せを 守るためにがんばります。

城陽市は、いま、新名神をはじめとした大型開発で、市民生活が大変です。東部丘陵線に97億円、莫大な建設費用の大型開発の一方で、くらしと福祉をバツサリ削る現市政。この市政から市民のいのちとくらしを守り、市民要望を実現するために、引き続きがんばりたいと決意をしました。

国の政治は、岸田政権による戦争する国づくりが進んでいます。自衛隊基地への他国による報復を想定した計画もすすめられています。大久保基地や祝園弾薬庫、福井の原発群などが攻撃の標的になるような、大軍拡はストップさせなければなりません。

「教え子を戦場に送るな」と29年、中学校教師をつとめた私は、子どもの幸せと市民のみなさんの暮らし、何よりも平和を守るためにがんばります。みなさんとともに、大軍拡・大増税ストップ、くらし最優先の市政に変えて、住みよいまちづくりを進めるため、再び市政に挑戦します。

市会議員 **ごどう辰文**

私のお約束

東部丘陵大型開発よりも 市民のくらし第一

- 地下水主体の水道の充実
- 医療費は18歳まで無料に
- 学校給食費を無償に
- 国保料均等割は収入のない高校卒業まで無料に
- 水道基本料金の免除期間の拡大
- 学校トイレの洋式化の推進、小中学校のすべての特別教室と体育館にエアコン設置など教育条件の整備
- 公共交通を充実させ、市民の移動手段の確保
- 障がい児・者への支援強化と施設への助成の拡充
- 住宅リフォーム助成制度の拡充
- 通学路・歩道の安全対策
- 中小業者への市独自の助成金・補助金制度の創設
- 家族農業応援施策と獣害対策の充実

反戦つらぬき101年

日本共産党を 伸ばしてください

岸田政権は、敵基地攻撃のためのミサイル保管庫を精華町の祝園分屯地に新設し、核攻撃にも備えた大久保基地などの「シェルター化」を計画しています。

「抑止力」などとゴマかしていますが、相手国から最優先の攻撃対象になる弾薬庫や、日本が戦場になることを想定した対策に、数兆円もの税金を投入しようとしています。絶対に許してはなりません。

自民・公明・維新の大軍拡にNOの審判を

5年で43兆円

射程1600km
「トマホーク」
→舞鶴から上海まで



射程3000km
「極超音速ミサイル」
→沖縄から中国・ロシアまで



政府が開発を進める
長距離ミサイル

住民は犠牲に？
自衛隊基地は核攻撃に備えて
「シェルター化」

祝園弾薬庫
長距離ミサイルの
保管庫建設の計画



自民・公明など市長与党と対決 市民の願い実現へ、しっかり働きます



市会議員

6期24年

ごとう辰文

日本共産党は、大型開発最優先、市民にそのツケを押しつける現市政とその与党にキッパリ対決、くらし最優先の多くの提案で市民の願いを実現してきました。はっきりものを言い、しっかり働く日本共産党の4人の議員団は市民の願い実現の大きな力です。

多くの提案で
粘り強く実現へ

学校トイレの洋式化 小中学校へのエアコン設置の推進

数年前まで「男女共用トイレ」が残るなど城陽市の学校トイレの洋式化など改修が遅れていました。日本共産党は、粘り強くとりくみ、学校トイレの洋式化やエアコン設置がすすみました。市長与党議員から「暑いときは暑いものに耐える…」「同じような請願…権利を濫用」という意見がでるなか、市民のみなさんと力をあわせて推進してきました。近鉄寺田駅・JR青谷駅にエレベーターの設置、古川の河川合流部の拡幅、通学路の安全対策などまちづくり、安全、防災対策に全力をあげてきました。

現市政と
キッパリ対決

市民負担増とくらし・福祉・教育の 切り捨てストップへ

大型開発のツケを市民に押しつけ

現市政 **東部丘陵線建設費 97 億円**
他にも開発関係に多額の費用

- 文化パーク城陽を 80 億円で売却。
リース代は 100 億円（毎年 4 億円支出）
- 続々と値上げし市民に負担押しつけ
- ◇給食費年間 3800 円増
- ◇水道料金 23.4%、下水道料金 14.5%引き上げ
- ◇文パルや総合運動公園の駐車料金値上げ
- ◇さんさんバス代 150 円→200 円に
青谷タクシー 150 円→200 円に
- さらに……
2 校で中学校プールをなくし民間施設を利用



市民と力あわせ、くらし最優先の市政に

市民からの請願に 100%賛成
日本共産党

市民に背を向ける市長与党
自民・公明党は 100%反対

2019年6月議会～2022年12月議会

請願内容	共産	自民 公明
消費税のインボイス制度の実施中止を	○	×
水道の水源として地下水利用を守る	○	×
教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める	○	×
加齢性難聴者の補聴器購入に係る補助制度を求める	○	×
すべての建設アスベスト被害者救済のため……補償基金創設を求める	○	×

○賛成 × 反対

大型開発最優先の市政から市民のくらしを守る 日本共産党の4人の議員団

みなさんと
力あわせ

安全でおいしい地下水守る先頭に

広域化プランで浄水場を廃止して、府営水（天ヶ瀬ダムの水）100%にする計画を決定して推進しようとしています。府の意向に対して、ダメなものはダメとキッパリ主張しているのが日本共産党議員団です。水道水源として地下水利用を守って！という市民の誓願に賛成し、署名運動を応援しています。日本共産党は、みなさんと力をあわせ、安全でおいしい地下水を守るために頑張ります。

